

ドキュメンタリー映画
「**蔦監督**」大阪で上映
懐かしい栄光シーンに酔う

「蔦監督」高松野球を愛した男の真実
池田高松「蔦監督」が
魂になりました

PRチラシ
(公式ホームページより)

舞台挨拶する蔦哲一朗監督
「蔦監督」高松野球を
変えた男の真実」が、
去る5月14日・20日の1
週間限定で、大阪・十三
にある第七藝術劇場にお
いて無料公開されました。
(過去の甲子園球場での映
像は商業目的で使用でき
ないため無料公開。カン
パ・支援金制)
日刊スポーツ紙にも、

「孫が赤裸々に語る蔦監督
の真実」として紹介され
るなど、今なお話題性が
あり、入場にあたっては
整理券制であったため入
場できない方も見受けら
れました。また館内では、
桜陵会会員グループが数
組そこに座られてお
る。往年の池高ファン
で満員盛況でした。
いきなりコマシヤル
のない上映が始まり、池
高校歌が心地よく流れ、
映画の内容はキミ子夫
人(平成27年没)を中心
に、蔦監督の人となり

についてOB関係者40人
以上にインタビュー撮影し
たもの。上映時間126
分。制作・監督は蔦哲一
朗氏(平成15年卒)。
【2面に関連記事掲載。
事務局では応援支援金
を提供しました。なお、ご
覧になった方の感想文
(100文字程度の小文)
を募集いたしますので、
携帯または近畿支部HP
から「Feedback」をクリッ
クしてお寄せください。
感想文は「やまびこ」に
掲載いたします。ご連絡
090-85528-0665
華本まで。(随時受付)】

折々のニュースはホームページをご覧ください。
URL <http://www.h7.dion.ne.jp/~kinkisib>



新年会に参加の皆さん

【事務局】
年費のお問い合わせは、
会計・吉田まで(090-
365216102)

今年度の「近畿支部新年
互礼会」が、1月24日(日)
に昨年に引き続き北京料
理「徐園」(大阪市西区・
肥後橋)で、ご来賓を含め
32名で開催されました。
川原達夫さん(昭47卒)
の司会で校歌斉唱のあと、
谷内秀美文部長(昭
38卒)の挨拶、ご来
賓の飯田啓介徳島
県大阪本部次長様
貴泰さん(株式会社ファミッ
ク社長・昭37卒)
から、参加者全
員に自社製品
(3Dシャワーヘッ
ド)がプレゼント
されました。
大久保社長、
ありがとうございます
がありました。

【事務局】
年費のお問い合わせは、
会計・吉田まで(090-
365216102)



第36回総会会場

第39回近畿支部定期総
会を、7月17日(日)午前
11時から、ホテルアウイ
ナ大阪(大阪市天王寺区)
で開催します。
総会に先立ち、オープ
ニング・ミニ講演会を開
催しますので、多数ご参
加ください。演題は、「三
野生まれの天下人・三好
長慶」。

総会では、平成27年度の
活動報告・決算報告・会
計監査報告および平成28
年度活動計画(案)をご審
議頂くものです。
懇親会では、会員皆さ
んの旧交をあたためると
ともに、情報公開の場と
して活用して頂くよう、
ご参加をお待ちしていま
す。【事務局】

「私の人生論」映画づくり
を通して徳島を元気にし
と題してご講演いただき
ました。
哲一朗氏は、「祖谷物語
の各受賞を経て「蔦監督」
高校野球を変えた男の真
実」が各地で話題を呼び、
さらに最新作の「林こず
えの業」を製作されるな
ど映画監督として大活躍
されています。祖父にあた

る蔦監督との思い出や、
ご自身の大学生活、映画
製作に携わる思いなど、
映像を交えながらのお話
に生徒たちは大いに刺激
を得たようです。この刺
激をパワーにして、本年度
も先輩の皆様により報告
ができるよう努めて参り
ますので、ご指導、ご支
援をお願い申し上げます。

【事務局】
年費のお問い合わせは、
会計・吉田まで(090-
365216102)

今年度の「近畿支部新年
互礼会」が、1月24日(日)
に昨年に引き続き北京料
理「徐園」(大阪市西区・
肥後橋)で、ご来賓を含め
32名で開催されました。
川原達夫さん(昭47卒)
の司会で校歌斉唱のあと、
谷内秀美文部長(昭
38卒)の挨拶、ご来
賓の飯田啓介徳島
県大阪本部次長様
貴泰さん(株式会社ファミッ
ク社長・昭37卒)
から、参加者全
員に自社製品
(3Dシャワーヘッ
ド)がプレゼント
されました。
大久保社長、
ありがとうございます
がありました。

今年度の「近畿支部新年
互礼会」が、1月24日(日)
に昨年に引き続き北京料
理「徐園」(大阪市西区・
肥後橋)で、ご来賓を含め
32名で開催されました。
川原達夫さん(昭47卒)
の司会で校歌斉唱のあと、
谷内秀美文部長(昭
38卒)の挨拶、ご来
賓の飯田啓介徳島
県大阪本部次長様
貴泰さん(株式会社ファミッ
ク社長・昭37卒)
から、参加者全
員に自社製品
(3Dシャワーヘッ
ド)がプレゼント
されました。
大久保社長、
ありがとうございます
がありました。

今年度の「近畿支部新年
互礼会」が、1月24日(日)
に昨年に引き続き北京料
理「徐園」(大阪市西区・
肥後橋)で、ご来賓を含め
32名で開催されました。
川原達夫さん(昭47卒)
の司会で校歌斉唱のあと、
谷内秀美文部長(昭
38卒)の挨拶、ご来
賓の飯田啓介徳島
県大阪本部次長様
貴泰さん(株式会社ファミッ
ク社長・昭37卒)
から、参加者全
員に自社製品
(3Dシャワーヘッ
ド)がプレゼント
されました。
大久保社長、
ありがとうございます
がありました。

第39回近畿支部定期総会
7月17日(日)開催します
——ミニ講演会も——

池田高松は186名の
新入生を迎え、学習に部
活動にと日々励んでおり
ます。
5月10日の開校記念日
には、映画監督の蔦哲一
朗氏(平15卒)をお招きし、
「私の人生論」映画づく
りを通して徳島を元気に
と題してご講演いただき
ました。
哲一朗氏は、「祖谷物語
の各受賞を経て「蔦監督」
高校野球を変えた男の真
実」が各地で話題を呼び、
さらに最新作の「林こず
えの業」を製作されるな
ど映画監督として大活躍
されています。祖父にあた

池高だより
桜陵会事務局
岡久展子
桜陵会近畿支部の皆様
には、ご健勝のこととお
喜び申し上げます。
池田高松は186名の
新入生を迎え、学習に部
活動にと日々励んでおり
ます。
5月10日の開校記念日
には、映画監督の蔦哲一
朗氏(平15卒)をお招きし、
「私の人生論」映画づく
りを通して徳島を元気に
と題してご講演いただき
ました。
哲一朗氏は、「祖谷物語
の各受賞を経て「蔦監督」
高校野球を変えた男の真
実」が各地で話題を呼び、
さらに最新作の「林こず
えの業」を製作されるな
ど映画監督として大活躍
されています。祖父にあた



筆 蔵 寺
一陽会会員 大東明宏(昭52卒、神戸市垂水区在住)
新緑の著蔵寺山に登った。御本殿を飾る木の彫刻がす
ばらしく以前から気になっていたが、脇の三宅氏
代々の作ということを知り、龍、獅子、十二支
などが複雑に組み合わせ、見飽きることがない。

平成28年行事予定
◆近畿支部関係
7月17日 第39回定期総会
9月22日 第42回秋季
ゴルフコンペ
11月6日 家族ハイキング
1月8日 新年互礼会
◆「やまびこ」発行
7月1日 第67号発行
1月1日 第68号発行
◆本部支部 県人会関係
6月26日 桜陵会本部総会
8月28日 徳島県人会総会
と県人の集い
10月8日 徳島支部総会
1月14日 徳島県人会新年
互礼会

■会費納入ありがとうございます
ごいしました
会員各位には、当会運
営にご協力を頂き誠に有
り難うございました。
当紙面では、複数年会
費納入者のお名前を掲載
させて頂いております。
今後ともご協力、ご支
援をお願い申し上げます。
年費 12000円
5年会費 60000円
10年会費 120000円
平成27年9月・平成28年3
月末までの会費納入者
◎10年会費納入者(敬称略)
久保弘子(31) 大塚隆子(36)
久保幸子(41) 森戸香代子(43)
神田彰弘(49)
◎5年会費納入者(敬称略)
谷 啓介(26) 三歩幸雄(27)
今村文雄(29) 漆川栄一(29)
小坂 勇(29) 西井英昌(31)
今村武久(31) 堀内アキラ(31)
久米光久(32) 山下桂子(32)
脇田美代子(32) 竹森孝子(32)
中山芳一(33) 藤田昭治(33)
徳田元向(33) 中瀬順子(34)
田尻シヅ子(34) 生田信子(34)
多田竹子(35) 住吉正光(35)
徳田公伸(35) 岡田洋光(35)
小西滋美(35) 前田 進(35)
吉岡繁満(35) 富永泰行(35)
坂井明守(36) 市葉幸子(36)
厨子トミ子(36) 木村史子(36)
谷口好子(37) 栗本和子(37)
三吉章(37) 高比良ヒロ子(37)
月岡正明(37) 浦泉浩志(37)
岡田省三(38) 喜多 昭(39)
田岡重子(39) 福井潤子(40)
土井敬三(40) 金岡修則(41)
井上美治(41) 黒柳博志(44)
植村和弘(47) 山原好信(48)
森 清恵(50) 眞瀬昭信(61)
◎1年会費納入者は82名
※会報「やまびこ」は、皆
様方の会費で発行していま
す。会費未納者は、本年度
分より納入をお願い申しあ
げます。
年会費のお問い合わせは、
会計・吉田まで(090-
365216102)

人物歳時記
華のあるひと
川人雅代さん
打合わせ
の段階で、
目印のため
筆者が年齢を告げると、即座
に待合の場所を老体に合
わせて変更してくれた。気づ
かぬほどの優しい人だと直
感した。京都、鳥丸で会った
彼女は、匂い立つような若さ
と華のある人だった★職業
は?と聞くと「音楽全般で
す」と。ボストロナー、
バックコーラス、音楽講師
そして歌手として多忙な日々
を送っている。いろいろなこ
とをこなして生活は成り立っ
ているが、本当は歌うことだけ
で食べていくのが夢と推察す
る★池高時代の川人さんは、
5人のグループで音楽活動
してきた。個人でもコンテス
トで200人中3人に選ばれ、
大阪で行われた全国大会に出
場している。佛教大学で臨床
心理学を専攻しながら、関西
シンガーコンテスト2位にも
アルバイトでクラブで歌っ
ているうちに本格的に歌を目指
したいという気持ちになっ
ていった★今は有名になりたい
というより学びたいという気
持の方が強い。来年、ニュ
ーヨークへ留学する予定が★
2013年、ピアノの小唄一
さん(京大卒)と出会ってから
はユニットでライブもこなす
ようになった。近々のライブ
は7月30日(土)、京都河原町
のT・Sスタジオ。美声が
心に残る楽しい思い出だっ
た。
平成20年卒、井川町出身
グループ名「Gloria & Gole」
(神聖なるものと太陽)
(文・眞野春美)

